

平成26年度

事業実績報告

社会福祉法人 敬仁会

目 次

1. 平成26年度を振り返って	3P
2. 主な実施事業	3P
3. 法人の運営	6P
1) 理事会、評議員会の開催（開催日、議案）	
2) 経営会議、施設長会	
3) 各種委員会	
4. 教育研修の取り組み	7P
1) 法人教育研修委員会について	
2) その他の取り組み	
5. リスクマネジメントへの取り組み	13P
1) 福祉サービス苦情解決委員会	
2) 事故・ヒヤリハット件数	
6. 職員の状況	14P
1) 採用・退職の状況	
2) 表彰受賞（受章）者一覧	
3) 外部役職就任状況	
7. 地域貢献活動等	17P
1) ボランティア受け入れ	
2) 利用者負担減免実績等	
3) 市町村委託事業関係	
4) その他 施設の取り組み	
8. 実地指導・監査等状況報告	27P
1) 実地監査等の結果	

1. 平成26年度を振り返って

平成26年度における我が国の経済情勢は、「大胆な金融政策」、「機動的な財政政策」、「民間投資を喚起する成長戦略」の「三本の矢」の一体的推進により、景気は緩やかな回復基調にあり、物価動向はデフレ状況ではなくなりつつあります。消費税率引上げに伴う反動減については、消費動向に持ち直しの動きが見られ、賃金については、緩やかに増加しており、雇用と所得の増加を伴う経済の好循環が動き始めています。ただし、反動減からの回復過程や一部業種に見られる人手不足感の高まりについては注視していく必要があるようです。

このような経済情勢の中、当法人の業績については、介護保険事業、障害福祉サービス事業をはじめ全ての事業が確実な伸びを示し、ル・ソラリオン綾瀬の特別補助金を含めて前年対比で約1億6千万円の増収となりました。支出は、ル・ソラリオン綾瀬の開設準備経費により増額となり、結果として経常利益は約1億円の減益となりました。各事業とも目標達成に向けて努力し堅調な運営ができたといえます。

ハード面の整備にて特筆すべきは、平成25年10月に着工した「ル・ソラリオン綾瀬、あやせババーン園」が平成27年1月30日付にて完成し、4月1日には無事開設を迎えた事です。3月1日に行われた竣工祝賀会では行政、近隣自治会、足立区内高齢者施設及び保育所より多数の出席をいただき、今後の運営に対する高い期待の言葉をいただきました。

ソフト面の整備については、職員の定着率・労働意欲を高め、より働きやすい職場環境を目指すため、平成26年4月より人事制度改定を施行しました。当該改定はワークライフバランス（仕事と生活の調和）の観点より、「正職員の中に複数の就労形態を設け、その時々家庭事情等により就労形態を選択できる」制度であり、勤務に部分的制限のある職員であっても正職員のまま継続就労できる制度となります。

その他、例年に引き続き介護職員等による喀痰吸引等研修事業、認知症介護実践者研修等委託業務も受託し、地域福祉人材の育成にも努めております。

このように、平成26年度においても様々な事業に取り組む事ができました。これもひとえに地域の方々のご理解・ご協力のたまものと深く感謝しております。今後も社会福祉法人の使命を果たすべく、安定的な事業運営及び地域貢献に努めてまいります。今後とも変わらぬご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

社会福祉法人 敬仁会
理事長 藤井 啓子

2. 主な実施事業

① ル・ソラリオン綾瀬、あやせババール園 施設整備事業 完了

平成25年10月に着工した「ル・ソラリオン綾瀬、あやせババール園」について、約1年4ヶ月の工期を経て、平成27年1月30日付にて建物が完成、東京都内3箇所目となる特別養護老人ホーム及び保育所として平成27年4月1日に開設しました。整備地である足立区東綾瀬は既存のル・ソラリオン葛飾、ル・ソラリオン西新井の中間に位置しており、施設間連携の強化による、更なるサービスの向上を目指します。

② ル・ソラリオン増築及びユニット改修等整備工事 着手

当施設は昭和58年に開設し、平成3年の増築を経て定員145名の建物となりました。その後、平成20年度整備事業にて多床室の一部をユニット化しましたが、整備外エリアは依然、昭和58年開設時の状態でした。昨今では利用者（家族）のプライバシーを重視した個室ニーズが高まっており、早期の老朽化改善と併せ、ユニット化改修（一部多床室あり）に着手しました。

③ グループホーム山根 開設

これまで賃借物件に居住されていた「グループホーム昭和町」、「グループホームたんぽぽ」ご利用者の新たな居住先として倉吉市山根に「グループホーム山根」を建設、ご利用者へ設備及び広い居住スペースの整った生活環境を提供する事ができました。

④ ワークサポート琴浦創設工事 完了

現在、琴浦町内の賃借ビルにて運営している「ワークサポート琴浦」について、平成27年3月23日付にて新たな作業所が完成しました。従来よりも広い作業スペースが確保された事で、作業種別を増やし、ご利用者に適した作業訓練の提供を目指します。なお、同事業所は平成27年5月1日付にて移転開設し、一般企業からの受託作業、清掃作業、食材配達作業を実施しています。

⑤ ル・ソラリオン進入路改修工事 完了

ル・ソラリオン前の県道と施設進入路の取り付けについて、これまで湯梨浜町側から進入する場合、取り付け角度が鋭角（70°）であったため、下り坂途中での急停車及び後続車両追突の危険性がありました。当該工事にて県道と進入路との取り付け角度を90°に改善したため、車両出入りにおける安全性が確保されました。

⑥ 全国障がい者芸術文化祭へのボランティア協力

平成26年7月12日～11月3日の間、鳥取県にて全国障がい者芸術文化祭が開催されました。

法人としては、あいサポーター研修を終了した法人職員をボランティアにて派遣、文化祭の成功に微力ながら寄与しました。

⑦ 法人ホームページリニューアル

仁厚会と共同にて法人ホームページのリニューアルを実施しました。両法人の施設情報を統一公開することで、医療・福祉の切れ目の無いサービス提供における情報公開が可能となりました。また、従来と異なり、各施設にてページの更新が可能なシステムとしたことでタイムリーな情報公開が可能となりました。

⑧ 人事制度の見直し実施

平成26年4月、ワークライフバランス（仕事と生活の調和）の観点から「正職員の中に複数の就労形態を設け、その時々家庭事情等により就労形態を選択できる」制度へ見直しを行いました。結果、勤務に部分的制限のある職員でも正職員として継続就労できる仕組みとなり、「働きやすい職場作り」の創出に繋がりました。（H27.4現在 勤務制限のある正職員40名）

また、東京施設においては看護・介護職等の初任給見直し、年間労働日数の変更を行い、難航する都内での人材確保対策に対応すべく処遇改善を行いました。

特にル・ソラリオン綾瀬の職員確保においては、ル・ソラリオン葛飾、ル・ソラリオン西新井開設時よりも厳しい求人状況の中、平成27年2月には施設開設必要職員を確保することができ、一定の効果があったと考えます。

⑨ 介護職員等による喀痰吸引等研修事業の実施

平成23年度に鳥取県より受託した「介護職員等による喀痰吸引等研修事業」を、平成26年度も継続して受託しました。また、県からの受託事業以外にも法人が実施主体となる、同研修を年2回実施しました。

平成26年度受講者は総勢141名、うち、敬仁会職員では59名の修了者を育成しました。当法人のみならず、県下福祉施設における安心・安全なサービス提供の向上において、その一端を担っています。

⑩ 認知症介護実践者研修等委託業務の受託

平成26年度も認知症介護実践者研修等委託業務を受託し、喀痰吸引等実施のための研修事業と同様、当法人職員のレベルアップ及び県内介護従事者の質の向上に貢献しました。

3. 法人の運営

1) 理事会、評議員会の開催（開催日、議案）

	区分	開催通知 施行年月日	開催年月日	出席者数 /定数 (現員)	議 題
平成 26 年度	理 事 会	H26.3.28	H26.4.1	8/9	第1号 理事長の互選について 第2号 会長の選任について 第3号 役員報酬について 第4号 理事長の職務代理者等の選任について
		H26.5.12	H26.5.27	9/9	第1号 第56期（平成25年度）事業報告及び決算について 第2号 平成26年度第一次補正予算（案）について 第3号 評議員の選任について 第4号 施設長の選任について 第5号 諸規程の改正について 第6号 平成26年度施設整備事業等について 第7号 高額工事・物品購入について 報告事項1 平成26年度補助事業にかかる入札結果について 報告事項2 平成25年度補助事業・入札案件の報告について 報告事項3 認知症介護実践者研修等に係る業務の受託について
		H26.9.9	H26.9.18	8/9	第1号 副理事長の選任について 第2号 役員報酬について
		H26.12.1	H26.12.5	7/9	第1号 定款変更について 第2号 ル・ソラリオン綾瀬/あやせパパール園施設整備事業について 第3号 高額物品購入等にかかる業者選定について 第4号 平成26年度東京都実地検査（介護保険法）にかかる結果及び改善につい
		H27.2.10	H27.2.17	8/9	第1号 施設長の選任について
		H27.2.17	H27.2.28	6/9	第1号 定款変更について 第2号 ミドーレークホテル東郷跡地の活用について
		H27.3.5	H27.3.23	9/9	第1号 第58期（平成27年度）事業計画及び予算（案）について 第2号 平成26年度補正予算（案）について 第3号 苦情解決委員会第三者委員の選任について 第4号 施設長の選任について 第5号 諸規程の改正について 第6号 年度末期末手当の支給について 第7号 高額工事・物品購入について 報告事項1 ル・ソラリオン綾瀬施設整備事業の完了について 報告事項2 ワークサポート琴浦整備事業入札結果報告及び事業の完了について
評 議 員 会		H26.5.12	H26.5.27	17/19	第1号 第56期（平成25年度）事業報告及び決算について 第2号 平成26年度第一次補正予算（案）について 第3号 施設長の選任について 第4号 諸規程の改正について 第5号 平成26年度施設整備事業等について 第6号 高額工事・物品購入について 報告事項1 平成26年度補助事業にかかる入札結果について 報告事項2 平成25年度補助事業・入札案件の報告について 報告事項3 認知症介護実践者研修等に係る業務の受託について
		H26.12.1	H26.12.5	11/19	第1号 定款変更について 第2号 ル・ソラリオン綾瀬/あやせパパール園施設整備事業について 第3号 高額物品購入等にかかる業者選定について
		H27.2.17	H27.2.28	12/19	第1号 定款変更について 第2号 ミドーレークホテル東郷跡地の活用について
		H27.3.5	H27.3.23	19/19	第1号 第58期（平成27年度）事業計画及び予算（案）について 第2号 平成26年度補正予算（案）について 第3号 苦情解決委員会第三者委員の選任について 第4号 施設長の選任について 第5号 諸規程の改正について 第6号 年度末期末手当の支給について 第7号 高額工事・物品購入について 報告事項1 ル・ソラリオン綾瀬施設整備事業の完了について 報告事項2 ワークサポート琴浦整備事業入札結果報告及び事業の完了について

2) 経営会議、施設長会

- ・経営会議（毎週月曜実施）
- ・施設長会（毎月下旬実施）

3) 各種委員会

① リスクマネジメント委員会（随時実施）

- ・安全衛生部会
- ・災害対策部会
- ・安全運転管理部会
- ・事故防止対策部会
- ・法令遵守部会

② 教育研修委員会（随時開催）

③ ISO 各種部会（随時実施）

介護部門	介護部会
	看護部会
	リハ部会
	相談部会
	通所部会
	ケアハウス部会
	訪問介護部会
	グループホーム部会
	居学部会
	管理栄養部会
障害部門	入所部会
	就労部会
	在宅部会
事務部門	事務部会

④福祉サービス苦情解決委員会（年2回実施 6月、11月） ※ P13 参照

4. 教育研修の取り組み（法人教育研修委員会）

1) 法人教育研修委員会について

社会福祉法人敬仁会が実施する福祉サービスの質の向上と地域社会におけるサービスの提供拠点としての充実を目指す上で、以下の点を人材育成における基本理念とし、法人に所属する全職員を対象とした教育研修の企画・実施・評価を行いました。

① 人材育成の基本理念

- ・対人援助サービスの担い手として「専門性」「職業倫理」の確立並びにその資質向上
- ・職場・地域社会におけるサービス提供組織の一員としての「組織性」及び「社会人としての意識」の確立並びにその資質向上
- ・「求められる人材育成」及び「職務意識向上」のため、教育研修システムの充実を図る

② 法人が求める職員像

- ・常に専門職として問題意識をもち、職務にあたる人材
- ・自らに課せられた課題を自主的に整理・解決しながら職務にあたる人材
- ・「専門性」に対し精神面・技術面等の向上に意欲的に取り組む姿勢をもつ人材
- ・チームケアの精神をもち、組織の一員としての役割を理解し職務にあたる人材
- ・法人内にとどまらず、地域社会など広域的な福祉分野の組織的活動に対し、意欲的・協力的に活動できる人材
- ・敬仁会「職務基準書」「行動評価表」に準じた人材
 - チームで仕事ができる人
 - スキルアップを目指した向上心のある人
 - 相手の気持ちを大切にできる人

③ 委員会の方針

- ・法人内各施設の情報共有を図り、法人全体としてレベルアップを図る
- ・法人研修と施設内研修・施設外研修の連動を念頭におき、研修効果が職員個々の実務に反映されることを目指す
- ・社会医療法人仁厚会との連携を図る
- ・次世代後継者育成に向けた研修システムを充実させるとともに、研修の効率化を図る

④ 平成26年度方針

- ◆ 新人事制度導入による人材育成
 - ・管理職・係長・主任・リーダーの育成
 - ・面接技術のスキルアップ（ストレスマネジメント含む）
- ◆ 研修システムの再構築
 - ・新人事制度とリンクした研修システムの構築
 - ・リスクマネジメント委員会・ISO部会等と連携した研修の開催
 - ・研修履歴管理システムの導入による職員管理

⑤ 平成26年度 研修実績

(名)

月	日	研修名	対象職種	研修内容	参加者数
5	1・2・7	人事制度説明会	主任以上新任者	人事制度、目標設定・面接について	16
5	1	新人職員D-1	H25.11～H26.3月採用者	法人理念と沿革、福祉施設従事者としての基本、敬仁会就業規則、ISO マニュアル	19
5	23	認知症ケア研修	・県認知症介護実践リーダー研修修了者 ・リーダーレベルで施設が推薦する者	・現場で行う人材育成 ・認知症ケアにおけるリーダーの役割	24
6	30	介護スキル基礎研修	介護福祉士資格者で伝達研修が可能な職員	介護技術の基本・ポイントを習得し、指導を行う能力を身につける。	13
7	2・7	初級クラス研修	平成25年度新人研修参加者	ISOの理解、リスクの理解、問題解決	74
7	9	主任研修	主任	・主任としての役割 ・職場の現状について情報共有し、職場の課題を考える ・予防処置の視点と活用	30
7	15	新人研修D-2 新人研修D-3	H25.11～H26.3月採用者	・職員ディスカッション ・コミュニケーションスキル	19
7	23	安全運転研修	運転業務職員	・法人内の事故発生状況と分析 ・危険予知トレーニング ・最近の交通事故発生状況	51
7	24	係長研修	係長	係長の役割、人材育成、コーチング	35
7	31	ISO 研修会	2 等級・3 等級職員	・品質マネジメントシステムの理解と実践 ・ISO 手順書の活用と実践について学び、施設で研修講師・OJTによる指導ができるよう受講者を養成する。	34
8	5	経営研修会	役職者 施設事務員	・適正な施設運営の理解 ・法人決算状況報告	102
8	8	中堅職員研修	採用5年目職員	敬仁会職員として5年目の中堅職員に求められる姿を理解する。職場で求められる職員像について評価基準をもとに理解し、実践につなげる。	31
8	21	新人研修A-2	H26年度定期採用者	・職員ディスカッション ・コミュニケーションスキル	52
9	2	リスクマネジメント研修	リスク委員など伝達可能な職員	リスクの活用、法人での共通理解、施設の取り組み実践報告	47
9	24	新人職員B-1	H26.3.22～H26.6 採用者	法人理念と沿革、福祉施設従事者としての基本、敬仁会就業規則、ISO マニュアル、報告・連絡・相談 (DVD)	19
9	25	新人研修B-2	H26.3.22～H26.6 採用者	・職員ディスカッション ・コミュニケーションスキル	17
9	30	認知症ケア研修	認知症実践者研修未受講者	認知症高齢者が一人の人間として尊厳ある生活を送れるよう支援できるように必要とされる知識・技術を学習し、現場で実践出来る。	51
10	22	新人研修D-3	H25.11～H26.3月採用者	・チームでのコミュニケーション ・チームでの課題解決計画作成	8
11	5	新人研修A-3	H26年度定期採用者	・チームでのコミュニケーション ・チームでの課題解決計画作成	48
11	7	ISO 内部監査員研修会	内部監査員	・内部監査員の資質を継続的に向上する。 ・内部監査、サーベイランスの情報を共有し、ISO の理解・知識を深める。	27
11	10	主任研修	主任	・講義：「職場におけるチームワーク」 ・1 回目の課題取り組み報告、及び今後に向けて	29
11	12	介護スキル基礎研修	介護福祉士資格者で伝達研修が可能な職員	介護技術の基本・ポイントを習得し、指導を行う能力を身につける。	6

月	日	研修名	対象職種	研修内容	参加者数
11	24	研究発表会	敬仁会・仁厚会全職員	各施設の日ごろの研究報告を行う	167
11	25	新人研修 C-1	H26.7～H26.10 採用者	法人理念と沿革、福祉施設従事者としての基本、敬仁会就業規則、ISO マニュアル	29
11	27	コンプライアンス研修	係長以上もしくは講師として伝達可能な職員	法令遵守	34
12	10	新人研修 C-2	H26.7～H26.10 採用者	・職員ディスカッション ・コミュニケーションスキル	7
12	25	新人研修 B-3	H26.3.22～H26.6 採用者	・チームでのコミュニケーション ・チームでの課題解決計画作成	14
12	25	人事考課研修	人事考課者	人事考課を行うにあたり	69
1	27	メンタルヘルス研修	全職員	外部講師 笑顔のコーチング	83
1	27	新人職員 C-3	H26.7～H26.10 新人職員	・チームでのコミュニケーション ・チームでの課題解決計画作成	18
		合 計			1,173

⑥ 平成26年度 敬仁会・仁厚会 施設研究発表会について

- 1 目的
 - ・職員の日々の実践を研究し、成果をまとめる能力を高める。
 - ・発表の場を設け、職員のプレゼンテーション能力向上を図る。
 - ・仕事に対する意欲・専門能力を高める。
 - ・外部へも案内し、法人の有する機能を地域へ還元する。
- 2 日時 平成26年11月24日（月） 9:00～13:10
- 3 会場 アゼリアホール（大・小ホール）
- 4 発表分野 効果的支援への取り組み、リスク管理、医療・リハビリ、地域での取り組み
- 5 発表方法 パワーポイントは10枚以内
演題の発表時間は発表8分
- 6 外部来場者からのアンケートコメント
 - ・現場で取り組まれている内容や、アプローチの方法などを知ることが出来、大変勉強になった。
 - ・各施設が短時間で終わるように要点だけを絞って短くまとめられていたので、聴講者側も聴きやすかった。長々と書いていると発表側も後半ガラダラムードとなり気持ち（熱心さ）が伝わらないと思われる。
 - ・施設長をコメンテーターとして運営していくのは、より理解できて良かった。
 - ・色々な話が聞けてとても参考になった。普段何気なくしていることでも、深く考えることにより違う面を見ることが出来ると改めて感じた。
 - ・どのように捉え、考察し、取り組み、結果から課題を見出す流れがとても分かりやすく勉強になった。
 - ・様々な視点から研究されていて、とても勉強になった。
 - ・（認知症デイとか）認知症棟から在宅復帰の取り組みに感心した。定期的に発表を見て、今後の参考にしたいと思った。

平成 26 年度 研究発表会 発表題目一覧

	発表分野	施 設 名	発表タイトル	ポスターセッション
1	効果的支援への取り組み	ル・ソラリオン名和	臨床美術を通してのコミュニケーション	臨床美術作品
2		ガーデンハウスはまむら	生活スタイルを取り戻すために～園芸を通じて～	グループホームはまむら 初の家庭菜園 ～トマトの力をかりて～
3		シルバー倉吉	『健康寿命増進への取り組み』～その笑顔が見たくて～	
4		ババール園	保育所における食物アレルギー児への対応	病児保育室「きらきら園」の現状
5		よどえババール園	保護者支援	
6		ル・サンテリオン	認知症専門棟からの在宅復帰支援の振り返り	生活行為向上マネジメント
7		ル・ソラリオン葛飾	認知デイで行う生活機能改善の取り組み	
8		ル・サンテリオンよどえ	ユニットケアがもたらした効果	
9		ル・ソラリオン西新井	快適な排泄ケアの提供を目指して ～排泄が生活を変えた～	
10		ガーデンハウスよどえ	ふれることのさまざまな効果 ～その人本来の穏やかさが戻ってきた～	
11		マグノリア	働きやすい環境づくり	
12		敬仁会館	落ち着いた生活を目指して ～Mさんの事例からの環境調整～	地域活動を通してのふれあい
13		よなご大平園	働きやすい環境を求めて ～サインはV3～	自立生活訓練を始めて
14	リスク管理	ル・サンテリオン東郷	職員の腰痛予防に対する取り組み	
15	医療・リハ	ル・ソラリオン	おかずを食いたい ～経口摂取から見てきたもの～	
16	地域での取り組み	ル・サンテリオン北条	見てきたサンテリオン北条の目指す道 ～北栄町政策会議での議論を通して～	
17		ル・サンテリオン鹿野	地域に根ざしたグループホームを目指して	
18		ゆりはま大平園	地域の為に私たちができること ～地域交流から地域貢献へ～	地域での取り組み

2) その他の取り組み

① 介護職員等による喀痰吸引等研修事業

従来より、施設ご利用者の痰の吸引及び経管栄養対応（以下、喀痰吸引等）は医行為に該当し、法により医師・看護師等のみ対応が可能とされてきました。しかし、現実的に医師・看護師等のみでご利用者の喀痰吸引等に対応することは難しく、厚生労働省通知に基づき、特定研修（14 時間）を修了した介護職員等は喀痰吸引等業務（一定要件下）の実施を経過措置的に認められていました。

平成 24 年 4 月、「社会福祉士及び介護福祉士法」の改正により研修体系が見直され、「介護職員等による喀痰吸引等研修（基礎研修 50 時間+実地研修）」が制定され、同研修を修了した介護職員等は法に基づき喀痰吸引等業務を実施できることとなりました。

当法人は鳥取県より当該研修の実施主体として委託を受けており、年 1 回の実施を行っています。また、鳥取県委託以外にも法人独自にて同研修を年 2 回実施し、県内介護職員等の資質向上に寄与しています。

受講者数 (名)

	実施期間			修了者数
法人実施（上期）	H26.5.10	～	H26.8.17	23
県委託	H26.10.17	～	H26.12.5	48
法人実施（下期）	H26.9.7	～	H26.12.21	22

② 認知症介護実践者研修等委託業務

認知症高齢者は今後も増加が見込まれており、認知症に関する専門知識・技術の伴った介護が必要とされています。そのため、当法人は鳥取県から委託を受け、認知症介護における実践的研修、認知症介護事業所管理者を対象とした研修を実施しています。

受講者数 (名)

	実施期間	修了者数
認知症介護実践者研修	東部：H26.5.26～30 西部：H26.6.9～13 中部：H26.6.23～27	212 名
認知症介護実践リーダー研修	1 回目：H26.10.6～10 2 回目：H26.12.18～19	42 名
認知症対応型サービス事業開設者研修	H26.9.12	11 名
認知症対応型サービス事業管理者研修	H26.9.8～9	84 名
小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	H26.9.17～18	46 名
認知症介護実践リーダーフォローアップ研修	H27.2.10	48 名

5. リスクマネジメントへの取り組み

1) 福祉サービス苦情解決委員会（年2回実施 6月、11月）

当法人では、福祉サービスに対する苦情を適切に解決することにより、ご利用者、ご家族の満足感や信頼度を向上させることを目的として、同委員会を設置しています。

報告件数

（件）

	平成 26 年 6 月 26 日 開催	平成 26 年 11 月 25 日 開催
職員の接遇等（言動）	10	24
サービスの質や量等	16	10
利用料請求等 事務処理	3	3
説明・情報提供等	3	4
被害・損害等	2	1
権利侵害等	0	4
金銭管理等（預り金など）	0	0
施設・設備等	1	6
その他	3	8
合計件数	38	60

2) 事故・ヒヤリハット件数

当法人では介護事故及び事故に繋がる可能性のある要因を精査・分析し、再発防止に取り組んでいます。

①施設別

（件）

施設名	ヒヤリハット件数	事故件数
マグノリア	672	6
ル・ソラリオン	701	4
ル・ソラリオン名和	373	7
ル・ソラリオン葛飾	803	22
ル・ソラリオン西新井	1,138	13
ル・サンテリオン	641	5
ル・サンテリオン東郷	569	9
敬仁会館	249	4
ゆりはま大平園	134	5
よなご大平園	180	6
ババール園	177	2
シルバー倉吉	152	4
合 計	5,789	87

②レベル別

(件)

項 目		件 数
ヒヤリハット	レベル0	3,978
	レベル1	1,377
	レベル2	434
ヒヤリハット合計数		5,789
事故	レベル3	86
	レベル4	0
	レベル5	1
事故合計数		87

※事故レベル分類基準

区分	レベル	分類内容
ヒヤリハット	レベル0	☐ 事故が起こりそうな環境に前もって気づいた場合 ☐ 間違った事が、利用者に実施される前に気づいた場合 ☐ 不測の事態が発生したが、利用者には変化がなかった場合
	レベル1	☐ 不測の事態が発生し、一般的な観察が必要になったが、治療を要しなかった場合
	レベル2	☐ 不測の事態が発生し、軽微な処置(消毒、湿布、鎮痛剤投与)を行った場合 ☐ 不測の事態が発生し、持続的な観察(24時間)・安全確認のための検査が必要になったが、治療を要しなかった場合
事故	レベル3	☐ 事故のため、医療機関で継続的な治療が必要になった場合
	レベル4	☐ 事故により、障がいが残った場合
	レベル5	☐ 事故が死因になった場合

6. 職員の状況

1) 採用・退職の状況(平成26年3月21日～平成27年3月20日)

①平成26年度採用者人数

(名)

	介護職員 支援員	看護師	保育士	療法士 機能訓練 指導員	その他職種	合計
鳥取施設	53	8	5	2	30	98
東京施設	60	6	1	2	18	87

②平成26年度退職者数及び離職率

	退職者(名)	離職率(%)
鳥取施設	63	8.9
東京施設	57	17.6

2) 表彰受賞（受章）者一覧

平成 26 年度における法人外団体からの表彰一覧は以下の通りです。

表彰名	受賞者数
叙勲	1
平成 26 年度全国社会福祉協議会功労者表彰	1
平成 26 年度全国社会福祉協議会永年勤続表彰	1
平成 26 年度全国老人福祉施設協議会「感謝」表彰	2
平成 26 年度全国救護施設協議会永年勤続功労者表彰	1
平成 26 年度社会福祉功労者に対する鳥取県知事表彰	1
平成 26 年度中国地区老人福祉施設協議会表彰	2
平成 26 年度鳥取県社会福祉協議会会長表彰	3
平成 26 年度鳥取県老人福祉施設協議会会長表彰	1
第 56 回倉吉市社会福祉大会における倉吉市社会福祉協議会表彰	1

3) 外部役職就任状況

氏名	施設	役職	団体名	役職
藤井啓子	法人	理事長	鳥取県民間社会福祉施設職員共済会 運営委員会	委員
〃	法人	〃	社会福祉事業振興基金運営委員会	委員
増尾孝康	ル・ソリア	施設長	鳥取中部ふるさと広域連合介護認定審査会	委員
矢間やすみ	ル・サテリ	施設長	鳥取県介護支援専門員支援会議	委員・小委員
〃	〃	〃	認知症介護指導者ネットワーク鳥取県支部	副支部長
〃	〃	〃	鳥取県中部地域歯科保健推進協議会	委員
福田壮吾	ル・サテリ東郷	施設長	鳥取県老人保健施設協会	理事
〃	〃	〃	湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画 推進委員会	委員長
〃	〃	〃	湯梨浜町地域包括支援センター運営協議会	委員
平田雅人	敬仁会館	施設長	鳥取県知的障害者福祉協会	理事
〃	〃	〃	一般社団法人 鳥取県社会福祉士会	副会長
〃	〃	〃	公益財団法人日本知的障害者福祉協会 日中活動支援部会	委員
〃	〃	〃	社会福祉法人 鳥取県社会福祉協議会 福祉サービス運営適正化委員会	委員
〃	〃	〃	社会福祉法人 鳥取県社会福祉協議会	評議員
〃	〃	〃	中部圏域障がい者地域自立支援協議会	委員
〃	〃	〃	鳥取中部ふるさと広域連合介護認定審査会	委員
〃	〃	〃	鳥取県手をつなぐ育成会保護者互助会運営 委員会	委員

氏 名	施設	役職	団体名	役職
平田雅人	敬仁会館	施設長	福祉の店 ふらっぴ 21	副会長
岡本登志夫	ゆりはま大平園	施設長	社会福祉法人湯梨浜町社会福祉協議会	評議員
//	//	//	全国救護施設協議会	調査・研修・研究委員
//	//	//	鳥取県社会福祉・保健サービス評価推進委員会	委員
古志賢次	よなご大平園	施設長	米子市人権・同和教育推進協議会	理事
渡邊壽賀子	シルバー倉吉	施設長	鳥取中部ふるさと広域連合介護認定審査会	委員
//	//	//	鳥取県中部福祉事務所 老人ホーム入所調整委員会	入所調整委員
//	//	//	倉吉市福祉事務所 老人ホーム入所判定委員会	委員
福井由香里	ル・サンテリア	次長	鳥取中部ふるさと広域連合介護認定審査会	委員
//	//	//	鳥取県作業療法士会	理事
森本勤子	グループホーム マグノリア	課長	鳥取県介護支援専門員連絡協議会	理事
//	//	//	鳥取中部ふるさと広域連合介護認定審査会	委員
梶本由香	ル・サンテリア	課長	鳥取県介護福祉士会	理事
佐々木政治	ル・ソリア名和	課長	鳥取県老人福祉施設協議会 21 世紀委員会	副委員長
増田江美	ル・サンテリア東郷	課長	湯梨浜町高齢者及び障がい者虐待防止 ネットワーク会議	会長
松本順子	よなご大平園	課長	鳥取県知的障害者福祉協会	理事
//	//	//	中国・四国地区救護施設協議会	調査・研修・研究委員
長谷川真由美	グループホーム マグノリア	看護師	鳥取短期大学	常任理事
//	//	//	鳥取中部ふるさと広域連合 介護認定審査会・障害者自立支援審査会	委員
//	//	//	鳥取県男女共同参画センター運営協議会	委員
//	//	//	鳥取中部ふるさと広域連合介護認定審査会	委員

7. 地域貢献活動等

1) ボランティア受け入れ

当法人では定期的にお越しいただく定例ボランティア、随時お越しいただくボランティアの他、ボランティア体験・施設実習を受け入れ、地域交流を積極的に推進しています。(名)

施設名	定例ボランティア	ボランティア	ボランティア体験	施設見学	実習受入
マグノリア	420	150	116	71	33
ル・ソラリオン	182	11	10		10
ル・ソラリオン名和	345	43			14
ル・ソラリオン葛飾	175	105	147		6
ル・ソラリオン西新井	153	73			90
ル・サンテリオン	168	26	87		39
ル・サンテリオン東郷	84	101	7		25
敬仁会館	87	24	15		15
ゆりはま大平園	220		1		20
よなご大平園	34	101		72	203
ハバール園	91	86	6		18
シルバー倉吉	231	151	8	8	14
合計	2,190	871	397	151	487

2) 利用者負担減免実績等

当法人では低所得者で特に生計が困難である方に対し、介護保険サービス等の利用に係る利用者負担金の減免を実施しています。

①社会福祉法人減免

(円)

	事業数	減免額	補助金額	実質減免額合計
特別養護老人ホーム	4 事業	3,386,744	962,854	2,423,890
在宅サービス	8 事業	789,575	163,237	626,338
小 計	12 事業	4,176,319	1,126,091	3,050,228

②無料低額診療による低所得者への減免（介護老人保健施設）

(円)

	ル・サンテリオ	ル・サンテリオ東郷	減免額合計
減免額	4,480,121	3,051,270	7,531,391

③ サービス付高齢者向け住宅の低所得者への減免

減免額
761,400

(円)

④ 地域活動等への寄附及び支援

寄附金及び支援金	(円)
733,600	

⑤ 合計

(円)

減免額	補助金額	実質減免額合計
12,469,110	1,126,091	11,343,019

3) 市町村委託事業関係

各市町村からの委託事業を積極的に受け、地域福祉の推進に努めています。

◆マグノリア

・地域包括支援センターマグノリア 介護予防教室の取り組み（平成26年度実績） (名)

No.	日時	地区名	介護予防教室名	講師	場所	参加人数
1	4月8日	西郷	ふれあいすっきり健やか教室 (八屋ひまわりサロン)	マグノリア地域包括支援センター	八屋自治公民館	28
2	4月27日	〃	八屋介護予防教室	ラフデッサン 社会福祉士 キムラミキ氏	〃	34
3	4月30日	灘手	物忘れをせんや~にする教室	マグノリア地域包括支援センター	津原自治公民館	19
4	5月12日	西郷	西郷地区民生委員協議会研修会	〃	マグノリア	10
5	5月13日	〃	ふれあいすっきり健やか教室 (八屋ひまわりサロン)	鳥取大学医学部保健学科生体制御学 教授 浦上克哉医師	八屋自治公民館	30
6	5月14日	灘手	物忘れをせんや~にする教室	マグノリア地域包括支援センター	津原自治公民館	13
7	5月17日	〃	北面自治公民館介護予防教室	〃	北面自治公民館	8
8	5月23日	西郷	伊木元気健やかサロン	〃	伊木自治公民館	18
9	5月24日	灘手	東中校区民生児童委員連絡協議会 (上灘・成徳・灘手地区)	マグノリア地域包括支援センター (倉吉中央地域包括)	成徳公民館	37
10	5月31日	上井	上井地区同和教育研究会研修会	マグノリア地域包括支援センター	上井地区公民館	50
11	6月3日	西郷	伊木元気健やかサロン	鳥取大学医学部保健学科生体制御学 教授 浦上克哉医師	伊木自治公民館	19
12	6月21日	灘手	灘手 ち~とわて介護予防教室	マグノリア地域包括支援センター	灘手地区公民館	14
13	7月8日	西郷	八屋ひまわりサロン介護予防教室	〃	八屋自治公民館	25
14	7月10日	〃	大原憩いの会介護予防教室	〃	大原自治公民館	22
15	7月19日	灘手	灘手 ち~とわて介護予防教室	〃	灘手地区公民館	10
16	8月1日	西郷	山根茶屋介護予防教室	〃	山根茶屋自治公民館	9
17	8月6日	灘手	物忘れをせんや~にする教室	インストラクター 小椋 都氏	津原自治公民館	11
18	8月12日	西郷	八屋ひまわりサロン介護予防教室	マグノリア地域包括支援センター	八屋自治公民館	23
19	8月22日	〃	伊木元気健やかサロン	〃	伊木自治公民館	18
20	8月23日	灘手	灘手 ち~とわて介護予防教室	〃	灘手地区公民館	12
21	8月24日	西郷	山根町内学習会	〃	山根自治公民館	38
22	8月29日	〃	山根茶屋介護予防教室	〃	山根茶屋自治公民館	10
23	9月11日	〃	大原憩いの会介護予防教室	三朝温泉病院理学療法士 山根隆治	大原自治公民館	40
24	9月13日	上井	河北小学校5年生介護予防教室	マグノリア地域包括支援センター ル・サンテリオン飯田氏	河北小学校	63
25	9月24日	灘手	灘手地区同和教育町内学習会事前学習会	マグノリア地域包括支援センター	灘手公民館	59

No.	日時	地区名	介護予防教室名	講師	場所	参加人数
26	9月26日	西郷	山根茶屋介護予防教室	マグノリア地域包括支援センター	山根茶屋自治公民館	7
27	9月28日	灘手	津原ふれあい健康教室	〃	津原自治公民館	41
28	9月29日	〃	灘手 ち〜とわて介護予防教室	マグノリア 永井管理栄養士	灘手地区公民館	14
29	9月29日	〃	灘手地区同和教育町内学習会	マグノリア地域包括支援センター	穴沢自治公民館	22
30	9月30日	〃	〃	〃	北面自治公民館	16
31	10月1日	〃	〃	〃	別所自治公民館	22
32	10月2日	〃	〃	〃	尾原自治公民館	23
33	10月3日	〃	〃	〃	半坂自治公民館	14
34	10月4日	上井	海田南町町内学習	〃	海田南町自治公民館	21
35	10月6日	灘手	灘手地区同和教育町内学習会	〃	穴田自治公民館	21
36	10月7日	〃	〃	〃	鋤自治公民館	18
37	10月8日	〃	〃	〃	谷自治公民館	24
38	10月9日	〃	〃	〃	津原自治公民館	35
39	10月14日	西郷	八屋ひまわりサロン介護予防教室	〃	八屋自治公民館	28
40	10月24日	〃	伊木元気健やかサロン	〃	伊木自治公民館	14
41	10月31日	〃	山根茶屋介護予防教室	〃	山根茶屋自治公民館	9
42	11月4日	灘手	物忘れをせんや〜にする教室	鳥取大学医学部保健学科生体制御学教授 浦上克哉医師	津原自治公民館	14
43	11月9日	上井	大平地区介護予防教室	マグノリア地域包括支援センター	河北岡地集會室	30
44	11月9日	〃	海田西町・河北町介護予防教室	〃	海田西町河北町自治公民館	17
45	11月9日	灘手	灘手地区介護予防教室	〃	倉吉市穴沢	19
46	11月13日	上井	河北小学校5年生高齢者疑似体験	〃	河北小学校	34
47	11月14日	西郷	伊木元気健やかサロン	〃	伊木自治公民館	16
48	11月14日	上井	河北小学校5年生高齢者疑似体験	〃	河北小学校	32
49	11月15日	〃	〃	〃	〃	59
50	11月16日	灘手	谷地区ふれあい健康教室	〃	谷自治公民館	16
51	11月18日	西郷	八屋ひまわりサロン介護予防教室	鳥取大学医学部保健学科生体制御学教授 浦上克哉医師	八屋自治公民館	24
52	11月28日	〃	山根茶屋介護予防教室	マグノリア地域包括支援センター	山根茶屋自治公民館	9
53	11月28日	上井	認知症サポーター養成講座	倉吉体育文化会館職員	倉吉北高校松栢会館	27
54	12月2日	西郷	伊木元気健やかサロン	鳥取大学医学部保健学科生体制御学教授 浦上克哉医師	伊木自治公民館	15
55	1月20日	〃	上余戸なごやかサロン介護予防教室	マグノリア地域包括支援センター	上余戸自治公民館	37
56	1月23日	〃	山根茶屋介護予防教室	〃	山根茶屋自治公民館	6
57	1月27日	〃	八屋ひまわりサロン介護予防教室	〃	八屋自治公民館	24
58	1月31日	上井	認知症を正しく知り、地域とともに	鳥取大学医学部保健学科生体制御学教授 浦上克哉医師	上井地区公民館	136
59	2月10日	西郷	虹の輪サロン介護予防教室	マグノリア地域包括支援センター	虹ヶ丘自治公民館	13
60	2月20日	〃	伊木元気健やかサロン	〃	伊木自治公民館	15
61	2月24日	〃	八屋ひまわりサロン介護予防教室	〃	八屋自治公民館	26
62	2月25日	上井	上井一丁目西福祉懇談会介護予防教室	〃	マグノリア	23
63	2月27日	西郷	山根茶屋介護予防教室	〃	山根茶屋自治公民館	9
64	3月10日	〃	虹の輪サロン介護予防教室	鳥取大学医学部保健学科生体制御学教授 浦上克哉医師	虹ヶ丘自治公民館	13
65	3月27日	〃	山根茶屋介護予防教室	マグノリア地域包括支援センター	山根茶屋自治公民館	7

事業名	内容	年間延べ利用人数
倉吉市配食サービス事業	倉吉市が決定した地域において、栄養バランスのとれた食事の調理・配送を実施。また、配送と合わせてご利用者の安否確認を行う。	5,204 名
緊急通報システム事業	独居・高齢者世帯等で緊急時の対応に不安のあるお宅に設置し、登録者宅と地域包括支援センターで通話、通信するシステム。緊急時の通報のほか日常の相談も受け付ける。	登録者 138 名

◆ル・ソラリオン名和

事業名	内容	年間延べ利用人数
大山町二次予防事業 (元気アップ教室)	介護保険適用外の方を対象に、ストレッチ体操やノルディックウォーク、創作活動等を実施。	306 名

◆ル・サンテリオン東郷

事業名	内容	年間延べ利用人数
湯梨浜町筋トレ事業	毎週水曜日筋力トレーニングを受け入れ	292 名
ボランティア体験事業 (鳥取県社会福祉協議会)	鳥取県社会福祉協議会からの委託。 夏休みの3日間、ボランティアを受け入れ。	2 名

◆敬仁会館

事業名	内容	年間延べ利用人数
日中一時支援事業	障がい児者に対して日中における活動の場を提供し、障がい児者の家族の就労支援及び障がい児者を日常的に介護している家族の一時的な休息を確保するために、必要な支援等の提供。	倉吉市 177 名 琴浦町 1 名 北栄町 1 名

◆よなご大平園

事業名	内容	年間延べ利用人数
日中一時支援事業	障がい児者に対して日中における活動の場を提供し、障がい児者の家族の就労支援及び障がい児者を日常的に介護している家族の一時的な休息を確保するために、必要な支援等の提供。	米子市 2,457 名 境港市 1 名 大山町 563 名 伯耆町 87 名 南部町 178 名 江府町 20 名 日野町 50 名 日吉津村 71 名

◆ババール園

事業名	内容	年間延べ利用人数
延長保育事業	倉吉市からの委託事業。保護者の就労形態の多様化に伴う延長保育の需要に対応。	1 時間延長 3,812 名 2 時間延長 429 名
休日保育事業	倉吉市からの委託事業。保護者の就労形態の多様化により、日曜・祝日における保育需要に対応。	360 名 (うち 3 名は私的利用者)
一時預かり事業	倉吉市からの委託事業。一時的に家庭での保育が困難となった場合に対応。また、保護者の心理的・身体的負担を軽減するための支援として対応。	149 名 (うち 34 名は私的利用者)
病児保育事業	倉吉市からの委託事業。病気の児童を一時的に保育することで、保護者の子育てと就労の両立を支援。(鳥取県立厚生病院内地域医療連携棟 1 階「病児保育室 きらきら園」)	398 名

◆シルバー倉吉

事業名	内容	年間延べ利用人数
生活管理指導短期宿泊事業	倉吉市からの委託事業	177 名
生活管理指導短期宿泊事業	北栄町からの委託事業	0 名

4) その他 施設の取り組み

◆マグノリア

取組内容	内容	参加者等	実施日等
夏祭りの実施	地域住民との交流	地域住民	H26.8.9
認知症懇談会（ぼっかぼかの会）を開催	地域住民、行政を対象として定期的開催	ご家族名	毎月1回
地域のリサイクル活動への協力支援	施設に集められた段ボールを業者に回収してもらう	グループホーム ご利用者、職員	年2回
救急法講習会	地域住民を対象とした講習会を開催	職員、地域住民	H26.9.16 H26.9.17 H26.9.20
原子力災害時避難者受入施設に指定	鳥取県より原子力災害時の避難者受け入れ施設として指定される	受け入れ予定人数 4名	—
災害時等における要援護者の緊急受入れ協定締結	災害時等における要援護者の緊急受入れ協定を倉吉市と締結	—	H25.11.26～
水害発生時における一時避難場所に関する協定を締結	地域と「水害発生時における一時避難場所に関する協定」を締結	—	H25.9.18～
災害発生時における一時避難場所に関する協定締結	災害発生時における一時避難場所に関する協定を倉吉市上井町1丁目西自治公民館と締結	—	H27.1.5～
各種実習受け入れ	倉吉北高等学校、河北中学校体験学習、県社協介護体験、西郷小学校福祉体験、鳥取社会福祉専門学校、県立倉吉総合看護専門学校、鳥取短期大学、灘手小学校、介護労働安定センター等	33名	随時
地域交流スペースの一般開放	地域交流スペースを地域の方へ無料開放している	地域住民	随時

◆ル・ソラリオン

項目	内容	参加者等	実施日等
介護者教室の開催	ご家族、地域の方を対象に介護者教室を開催	51名 内11名は地域の方	H26.7.19
地元公民館活動への職員ボランティア参加	清掃作業	2名	H26.5.19
	秋祭り	3名	H26.10.19
	西郷地区祭（サラバンダ）出店。たこ焼き販売	10名	H26.10.26
高校生のボランティア活動体験受け入れ	地域の高等学校からの依頼により、学生のボランティア活動体験を受け入れ。	3名	H26.7.28～30
		4名	H26.8.4～6
中学校からの職場体験依頼の受け入れ	地域の中学校からの依頼により、学生の介護職場体験を受け入れ。	3名	H26.10.8～9
専門学校生の業務ボランティア活動体験受入	専門学校からの依頼により、学生の業務ボランティア活動体験を受け入れ	2名	H26.5.28
交通安全啓発運動	各交通安全運動期間中、県道沿いにて立ち番行い、事故防止啓発活動を行っている。	施設役職者	年4回
原子力災害時避難者受入施設に指定	鳥取県より原子力災害時の避難者受け入れ施設として指定される。	受け入れ予定数 20名	—
災害時等における要援護者の緊急受入れ協定締結	災害時等における要援護者の緊急受入れ協定を倉吉市、湯梨浜町と締結。	—	倉吉市:H25.11.26～ 湯梨浜:H25.4.10～

◆ル・ソラリオン名和

項目	内容	参加者等	実施日等
元気道場	65 歳以上の高齢者の方に、要介護・要支援状態にならないためのストレッチ体操やノルディックウォーク・創作活動等を実施。	地元住民	月～金
心と体の健康のつどい	地域住民、ご利用者、ご家族を招き、介護予防教室及び茶話会を開催。	地元住民、ご利用者 のご家族	H26.6.13 H26.11.18
ケアケア交流会	地域で介護に携わっておられるご家族をお招きし、情報交換の場を提供。	ご家族	2 ヶ月に 1 回
施設内行事への招待	地域の保育所園児を夏まつり、そうめん流し等にお招きし、地域交流を実施。	地元保育所園児等	H26.8.5 H26.10.29
中学生職場体験受入	地域の中学校より、職場体験依頼があり受け入れ実施。	4 名	H26.7.7～11
地域イベントへの積極的参加	みなとまつり	職員 10 名	H26.5.11
	名和マラソン大会ウォーキングの部へ、ご利用者と職員にて参加	ご利用者・職員 12 名	H26.5.18
	西坪祭にて健康相談・施設利用相談等を実施。	職員 3 名	H26.11.2
施設の開放	会議室等を無料開放し、地域の方に利用いただいている。	臨床美術体験 鳥取県作業療法士 会理事会 他	—
災害時における要援護者の一時避難に関する協定締結	災害時における要援護者の一時避難に関する協定を大山町と締結	—	H25.3.25～
原子力災害時避難者受入施設に指定	鳥取県より原子力災害時の避難者受け入れ施設として指定される。	受け入れ予定数 8 名	—

◆ル・ソラリオン葛飾

項目	内容	参加者等	実施日等
介護予防教室（ソラ葛安心介護塾）の開催	地域住民対象に「転倒予防」・「元気な身体を作ろう」・「口腔ケア」・「転倒予防Ⅱ」の介護教室開催	毎回 30 名程度	年 4 回
地域交流ホールの開放	地域交流ホールを無料開放し、地域の団体等に利用いただいている	保育園父母の会・町会・ダンスグループ 他	8 団体 年 43 回利用あり
保育園児交流会	地域の保育園児との交流行事を実施	地元保育園（2 か所）	年間 11 回
福祉体験交流会	地域の小学生を招き、福祉体験の含めた交流行事を実施	90 名	H26.12.17
小学生ボランティア受け入れ	施設内行事（喫茶等）の際、地域の小学生によるボランティアを受け入れ	10 名	年 6 回
中学生職場体験受入れ	地域の中学校より依頼があり、学生の福祉職場体験を受け入れ	中学校（4 か所） ボランティア 22 名	7、11、1、3 月
特別支援学校実習生受け入れ	葛飾特別支援学校より学生の職場実習を受け入れ	1 名	H26.6.16～27
介護相談員受入	サービス向上のため、介護相談員派遣事業による相談員を受け入れ	特養 1 名、 ケアハウス 1 名、 デイサービス 1 名	毎月受入
地域大学の施設実習受入れ	東京清栄大学より実習生の受入れ（管理栄養士）	4 名	H27.2.16～3.6
介護支援サポーター受入れ	葛飾区ボランティアセンター登録の介護支援サポーター受入れ	21 名	年間
災害時等における要援護者の緊急受入れ協定締結	災害時等における要援護者の緊急受入れ協定を葛飾区と締結	—	H25.6.7～

◆ル・ソラリオン西新井

項目	内容	参加者等	実施日等
介護予防教室開催	地域住民に対しテーマを決め介護予防教室を開催	毎回 30 名程度	7～11 月、2～3 月の第 1 月曜日
自治会主催のお茶会への参加	自治会の住民の方と軽食を取ながらカラオケやゲーム、おしゃべりを楽しみ交流を深めている	毎回 5～6 名程度	年 4 回 6、9、11、2 月の第 1 日曜日
地域住民による定例ボランティアの受入	三味線・生け花・クレイクラフト・美容サロン・アロマセラピー等、各団体を受け入れ	地域住民	各毎月 1～2 回
ボランティアの受入	施設行事（夏祭り）・傾聴ボラ・外出行事同行等生活ボランティアの受け入れ	地域住民	H26.6.15 H26.8.18 H27.2.13
演奏会の開催	多目的ホールにて演奏会を開催（ジャズ・ピアノ演奏・ハンドベル・歌謡ショー・スコップ三味線・和太鼓等）	地域住民 韓国留学生	H26.8.15 H26.8.18 H26.9.14 H26.9.29～30 H27.1.31 H27.2.13
施設内行事への地域住民招待	夏祭り 敬老会	地域住民 地域住民	H26.8.18 H26.9.14
地元中学生の福祉体験学習	高齢者の生活の場面や余暇活動を職員と一緒に関わり福祉への関心を高める	8 名	H26.7.15～16 H26.9.2～3
地元高校生の職場体験実習	「高齢者と関わって生きる」の学習の一環として特に福祉用具等の機器類と生活リハビリについて学び高齢者や施設に対しての理解を深める	毎回 15 名	年 6 回 H26.6.17 H26.6.24 H26.10.7 H26.10.21 H26.11.11 H26.11.18
地域主催の防災訓練への参加	地域の防災訓練に参加。地震体験や、消火訓練救命講習等を地域住民とともに体験し災害対策について考える	2 名	H26.10.5
施設主催の防災訓練への地域住民の参加	地域住民の方へ施設が主催する防災訓練への参加を依頼。自治会の防災隊員の方々と連携し訓練を実施。	13 名	H27.1.27

◆ル・サンテリオン

項目	内容	参加者等	実施日等
地域交流スペースの一般開放	地域交流スペースを地域の方へ無料開放している	地域住民	随時
認知症ケア懇話会開催	地域住民、専門職を対象とした定期的な認知症ケア懇話会開催	地域住民・専門職	年 4 回 6、8、10、12 月
交通安全啓発運動	各交通安全運動期間中、県道沿いにて立ち番を行い、事故防止啓発活動を行っている	施設役職者	年 4 回
福祉体験学習	河北中学校 1 学年対象に「体験から学ぶ」をテーマに利用者との交流を図る取り組みを行った。	中学生 9 名	H26.10.14
全国障がい者芸術文化祭鳥取大会ボランティア	アールブリュット展において監査員等のボランティアに参加。	1 名	H26.10.14
高齢者との交流による人権学習	小学生対象に人権学習として認知症の理解をするために入所者との交流を図る取り組みを行った。	小学生 60 名	H26.11.6
福祉研修会	地域住民に対して「認知症の人を理解した優しい支援方法」について研修会開催	高城公民館周辺住民 20 名	H26.11.14

職場体験の受入	地域の高等学校より福祉職場体験を受け入れ、福祉職場の理解を図る	地域の高校生 15 名	H26.11.17
地域交流イベント	パープルタウンでの介護啓発活動、介護相談 地域住民 100 名にアンケート実施	地域住民	H26.12.2
上井一郵便局作品展	ご利用者が作成された作品を郵便局内に展示。	地域住民	7月、2月
原子力災害時避難者受入施設に指定	鳥取県より原子力災害時の避難者受け入れ施設として指定される	受け入れ予定数 10 名	—
災害時等における要援護者の緊急受入れ協定締結	災害時等における要援護者の緊急受入れ協定を倉吉市、湯梨浜町と締結	—	倉吉市:H25.11.26～ 湯梨浜:H25.4.10～

◆ル・サンテリオン東郷

項目	内容	参加者等	実施日等
職場体験学習	東郷中学校より職場体験学習を5日間受け入れ	2 名	H26.8.18～22
知って得するサンQ会	『住み慣れた地域、在宅で生活を送って頂く』在宅系サービスの紹介、事例報告 等	利用者 4 名 家族 9 名	H26.6.28
知って得するサンQ会	石脇地区高齢者グループ「いろいろ端」の方を施設に招き、見学・説明等で事業を理解して頂く。	石脇地域住民 17 名	H26.10.24
知って得するサンQ会	『元気で長生き：食について・日常で出来る体操』管理栄養士と作業療法士よりアドバイス	家族・利用者 15 名	H27.2.23
アダプトプログラム 東郷池一斉清掃	毎月1回開催されている地域清掃活動アダプトプログラムに年2回、東郷池一斉清掃で地域の美化活動に参加。	毎回、職員 4～5 名	H26.5.18 H26.10.5
松崎地区住民交流施設 『よどや』で情報提供	毎月、よどやにて、介護相談、介護教室等の情報を提供。居宅ケアマネの相談コーナー	住民 10 名程度	H26.10.17
松崎地区住民交流施設 『よどや』で情報提供	毎月、よどやにて、介護相談、介護教室等の情報を提供。ナースの手洗いチェック	住民 10 名程度	H26.11.21
松崎地区住民交流施設 『よどや』で情報提供	毎月、よどやにて、介護相談、介護教室等の情報を提供。作業療法士からのアドバイス	住民 10 名程度	H26.12.19
松崎地区住民交流施設 『よどや』で情報提供	毎月、よどやにて、介護相談、介護教室等の情報を提供。社協とタッチパネル	住民 10 名程度	H27.1.21
松崎地区住民交流施設 『よどや』で情報提供	毎月、よどやにて、介護相談、介護教室等の情報を提供。管理栄養士からのアドバイス	住民 10 名程度	H27.2.20
子どもかけこみ 110 番	過去、登下校の小学生が、けがの治療等で来所あり、倉吉警察署より認可を受ける。	—	H26.12.12
原子力災害時避難者受入施設に指定	鳥取県より原子力災害時の避難者受け入れ施設として指定される	受け入れ予定人数 11 名	—
災害時等における要援護者の緊急受入れ協定締結	災害時等における要援護者の緊急受入れ協定を湯梨浜町と締結	—	H25.4.10～

◆敬仁会館

項目	内容	参加者等	実施日等
敬仁会館まつり実施	事業所を開放し、利用者、家族、地域の方々が親睦、交流の場を持つ	ボランティア 14 名	H26.11.8
地域奉仕作業	上井地区清掃美化奉仕作業に参加	利用者 12 名 職員 4 名	H26.8.31
あげい祭準備協力及び祭り参加	上井町（自治会）主催のあげい祭に参加	利用者 4 名 職員 5 名	H26.11.2
倉吉市ごみゼロ全市一斉清掃	倉吉市（行政）主催の清掃作業に参加	利用者 6 名 職員 1 名	H26.10.19

中学生サマーボランティアの受け入れ	ボランティア活動体験の受け入れ	中学生 4 名	H26.8.4～6
中学生職場体験実習受け入れ	職場体験実習による福祉体験学習	中学生 8 名	H26.10.25
地域のゴミ拾い実施	事業所活動の一環で地域のゴミ拾いを実施	利用者 24 名 職員 7 名	H26.5.14 H26.9.18 H26.11.17
ボランティア体験事業	福祉職場ボランティア体験	短大生、高校生 6 名	H26.7.28～8.20
事業所備品を地域の公民館、保育所等に貸出	事業所備品を地域の公民館、保育所等に貸出（かき氷機、提灯、やきそば鉄板）	4 団体	H26.7.26 H26.8.2 H26.8.13 H26.8.14 H26.10.3
地域活動（総事）の参加	上井・昭和町での水路清掃、公園草刈り作業	利用者 10 名 職員 4 名	H26.4.20 H26.5.25 H26.6.8 H26.12.7
交通安全啓発運動	各交通安全運動期間中、県道沿いにて立ち番を行い、事故防止啓発活動を行っている	施設役職者	年 4 回
特別支援学校実習受け入れ	県内の特別支援学校より学生の職場体験を受け入れ	18 名	H26.6.11～24 H26.10.28～11.28
あいサポート運動研修会へ職員を派遣	あいサポート運動に関する研修会に、あいサポートメッセンジャーとして職員を派遣	延べ職員 10 名	年 10 回
施設実習の受け入れ	地域短大より職場実習の受け入れ	短大生 15 名	H26.6.2～6.14 H26.8.1～8.29 H26.10.27～11.8
災害時等における要援護者の緊急受入れ協定締結	災害時等における要援護者の緊急受入れ協定を倉吉市、湯梨浜町と締結	—	倉吉市:H25.11.26～ 湯梨浜:H25.4.10～

◆ゆりはま大平園

項目	内容	参加者等	実施日等
施設体育館の開放	施設体育館を開放し、地域の方々に利用いただいている（SON(ス® ヲルリビ® ック)鳥取活動、地域イベント他）	法人外利用 526 件	年間
感謝祭の開催	地域団体と協働にて施設感謝祭を開催	約 1,000 名 約 1,000 名	H26. 4.27 H26.11.16
地域の清掃活動	地域清掃活動（アダプトプログラム）に参加。施設の敷地を含む道路の清掃、除草作業を実施	22 名 2 名 7 名 21 名	H26. 4.27 H26. 7.13 H26.7.20 H26.11.16
健康教室の開催	地域住民を対象に管理栄養士、看護師、法人の PT による講義や健康測定、体操紹介等を開催	12 名	H26.12.10
施設実習受入	看護学生、福祉専門学校学生の施設実習を受入	延 20 名	H26.6～11
地域保育所との交流行事	年 2 回、地域の保育園児（2 か所）とレクリエーション、お菓子作り等による交流行事を開催	34 名 11 名	H26.5.22 H26.10.30
災害時等における要援護者の緊急受入れ協定締結	災害時等における要援護者の緊急受入れ協定を湯梨浜町と締結	—	H25.4.10～
地域での健康教室	交流施設「よどや」での看護師による健康相談	20 名 20 名	H26.9.19 H27.3.20

◆よなご大平園

項目	内容	参加者等	実施日等
合同夏まつり開催	地域子供会との合同夏まつりを開催。企画から開催まで連携して行っている。	約 200 名	H26.8.2
地域交流行事 (Good フェスティバル) 開催	地域交流行事 (Good フェスティバル) を開催し、地域の方のイベント参加・屋台出店等を行い地域との交流を図っている。	約 800 名	H26.11.15
クリーン活動の実施	年 2 回クリーン活動を実施。地域の道路等の空き缶、吸い殻拾いを行う。	約 200 名	H26.6.26 H26.10.8
挨拶ゴミ拾い運動	グループホーム利用者と職員で、周辺道路のゴミ拾いをしながら地域住民へ気持ちよい挨拶を行う。	15 名	毎月 1 回
地域イベントへの積極的参加	地域イベントへ積極的に参加している。 ・日吉津海岸清掃 ・よどえ公民館祭り	22 名	H26.8.31 H26.11.3~4
子ども会クッキング開催	地域の子ども会と栄養士による食育クッキングを実施。	職員・子ども会 71 名	H27.2.2 H27.2.28
地域住民対象研修会開催	あいサポーター研修会開催。	15 名	H26.11.15
公民館としての場所提供	施設所在の自治体には公民館が無い為、会議室を公民館として提供。	子供会、地域役員会等	随時
テント等備品貸出	地域のイベント時、テント等の備品を無料貸し出し。	地域住民	随時
中学生職場体験受入	米子市内中学校からの職場体験受入れ。	5 名	H26.7
日吉津村チューリップマラソン大会参加	日吉津村チューリップマラソン大会に給水ボランティアとして参加。	10 名	H26.4.13
交通安全啓発運動	各交通安全運動期間中、県道沿いにて立ち番を行い、事故防止啓発活動を行っている。	施設役職者	年 4 回
災害発生時一時避難施設としての協定締結	災害発生時における一時避難施設として、米子市と協定書を締結。	—	H26.3.11~

◆ババール園

項目	内容	参加者等	実施日等
地域の高齢者団体との園児交流	田植え	1 名	H26.5.26
	ちまき作り	4 名	H26.6.19
	稲刈り	1 名	H26.9.29
	稲こぎ	1 名	H26.10.9
	民話を聞く会	1 名	H26.10.28
	絵本の読み聞かせ	3 名	H26.12.8
	おもちつき	10 名	H26.12.16
	しめ縄作り	15 名	H26.12.19
	ひな祭り茶会	20 名	H27.3.10
	農園活動	1 名	通年
	お茶会	5 名	毎月
山根地区ゴミ拾い	職員と園児が山根地区を歩いてゴミを拾う	各 20 名	H26.4.9 H26.5.8 H26.10.1 H26.11.4
地域の中学生との交流	河北中学校吹奏楽部によるクリスマスコンサートを開催	30 名	H26.12.24
学生ボランティア受入	高校生ボランティア保育体験の受入れ	2 名	H26.7.23~25 H26.8.6~7
	中学生ボランティア保育体験の受入れ	4 名	H26.8.4~6

実習生受入	保育実習生の受入れ	1 名	H26.8.4～29
	看護実習生の受入れ	17 名	年 3 回

◆シルバー倉吉

取組内容	内容	参加者等	実施日等
高齢者コミュニケーション実習	高齢者と行動を共にし、コミュニケーション技術の向上を図る。	看護専門学校 10 名	H26.10.14～27
介護体験受入(教員)	高齢者に対する介護、介助、交流等の体験	大学生 1 名	H26.9.22～26
地元の子ども会リサイクル活動に協力	段ボール・古新聞等収集に來られた時に、利用者・職員で車に積む。普段から倉庫に集めておく	ご利用者・職員	H26.6.1 H26.11.16
倉吉一斉清掃、施設近隣の公園周辺清掃	グループに分かれて施設周辺・河北第8公園を回り、捨てられたゴミを回収する	利用者5名 職員2名	H26.10.19
地元中学生の福祉体験学習・高校生のインターンシップ（職場体験実習）を受け入れ等	・地元中学生の福祉体験学習 ・高校生のインターンシップ（職場体験実習） ・訪問介護員 2 級実習	中学生5名 高校生3名	H26.10.9 H27.2.10～13 H26.7.30～31
家族地域の皆様を招待・交流・食事	七夕	ボランティア7名 長寿社会課3名	H26.7.11
	敬老祭	園児 35 名 園児の家族 ボランティア6名 出店協力業者5名	H26.9.12
原子力災害時避難者受入施設に指定	鳥取県より原子力災害時の避難者受け入れ施設として指定される	受け入れ予定人数 9 名	—

8. 実地指導・監査等状況報告

1) 実地監査等の結果

鳥取施設

	実施 事業所数	文書指摘		指導事項		共になし 事業所数
		事業所数	指摘数	事業所数	指摘数	
①介護保険実地指導	0					
②老人福祉施設指導監査	2					2
③児童福祉行政指導監査	1					1
④障害福祉サービス指導監査	4	3	3	1	2	
⑤無料低額事業指導監査	2					2
⑥保護施設指導監査	2					2
合 計	11	3	3	1	2	7

東京施設

	実施 事業所数	文書指摘		指導事項		共になし 事業所数
		事業所数	指摘数	事業所数	指摘数	
①東京都福祉保健局実施監査	2	2	2			
②区実地監査	0					
合 計	2	2	2			